



アドビシステムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー19F

## アドビ、独立系調査会社によって デジタルインテリジェンス プラットフォーム分野の 「リーダー」に選ばれる

※当資料は、2017年4月7日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2017年4月11日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は、米国調査会社のForrester Research, Inc. (以下Forrester社) が発表したレポート「[The Forrester Wave™: Digital Intelligence Platforms \(デジタルインテリジェンスプラットフォーム\)、2017年第2四半期](#)」で唯一の「リーダー」に選ばれたことを発表しました。アドビは、クロスチャネルのアトリビューション、ソーシャル分析、Web分析、行動ターゲティング、オンラインテスト、タグ管理、パートナーエコシステム、デジタルインテリジェンス領域での収益基盤、企業顧客数の9分野で最高点を獲得しました。「現行のソリューション」「戦略」「市場におけるプレゼンス」を含む26の評価基準にもとづき、アドビを含むベンダー10社の評価対象ベンダーの中から、アドビは「リーダー」としての評価を受けました。

今回のForrester社のレポートで、アドビは次のように評価されています。「アドビは、主要プラットフォームサービスに含まれる幅広い機能を統合しています。特に顧客体験と顧客エンゲージメントの最適化を中心としたデジタルインテリジェンスに強みと深みを持ち、そのすべてをマーケティングとeコマースの文脈で、マーケティングクラウドプラットフォームの枠組みに収めています。」Forrester社によるレポート「The Forrester Wave : Digital Intelligence Platforms (デジタルインテリジェンスプラットフォーム)、2017年第2四半期」は、[こちら](#)からダウンロードできます。ブログ投稿は[こちら](#)をご覧ください。

Adobe Experience Cloudのプロダクトマーケティングおよびストラテジー担当バイスプレジデントであるスレシュ ヴィタル (Suresh Vittal) は次のように述べています。「カスタマージャーニーへの期待が急激に高まり、企業はその見直しを迫られています。アドビは、コンテンツとデータを統合するプラットフォームの構築に取り組んできました。オープンなエコシステムとAdobe Senseiを中核としたインテリジェンス機能を持つAdobe Cloud Platformは、ブランド企業がパーソナライズされた特別な顧客体験を広く提供できるよう支援します。」

企業は、Adobe Cloud Platformを使用することで、あらゆるシステムの顧客データおよびコンテンツを集約かつ標準化し、より良い顧客体験の構築と提供を大幅に改善することができます。Adobe Cloud Platformに含まれるデータの融合と分析を行うサービスにより、Adobe Senseiのマシンラーニングを通じた、より魅力的でパーソナライズされた顧客体験を実現します。またAdobe Cloud Platformは、APIを通じてデータ、コンテンツ、インサイトをパートナーやサードパーティーデベロッパーに提供します。アドビのプラットフォームは、世界中の何千ものパートナーが使用し、年間100兆のデータトランザクションを管理し、アドビのクロスクラウドデベロッパーポータルであるAdobe I/Oを通じて1日当たり7億件以上のAPIコールを受信しています。

アドビのプラットフォームは世界中で数千のパートナーに利用されています。例えば、ホスピタリティ業界のリーダーであるHyatt Hotelsは、Adobe Experience Cloudを使用して複数チャネルでのデジタルアセットの管理と配信を改善し、構想、計画、体験までを含むカスタマージャーニー全体を提供しています。Hyatt Hotelsのグローバルデジタル担当シニアバイスプレジデントであるエレンリー（Ellen Lee）氏は、次のように述べています。「アドビのソリューションは、たとえ小さな変化であっても収益に大きな影響を与えられることを明らかにしてくれました。」

Adobe Senseiは、人工知能（AI）とマシンラーニング、そしてアドビが持つ大量のコンテンツとデータアセットを活用し、現代の最も複雑な顧客体験の課題に対処しています。Adobe Cloud PlatformのインテリジェンスレイヤーであるAdobe Senseiは、AIとマシンラーニングの統合フレームワークとそれらをスマートかつ迅速に機能させるインテリジェントサービスを提供します。Adobe Senseiは、Adobe Experience Cloudにおいて、インテリジェントアラート、自動広告インサイト、異常値検出、類似モデリング機能などの100以上のインテリジェント機能をすでに提供しており、ブランド企業が顧客ニーズをよりよく理解し、その要望にこらえられるよう支援します。

#### 関連イベント

- [Adobe Data Driven Forum 2017（2017年4月25日、東京開催、参加費無料）](#)

#### 関連リンク

- [The Forrester Wave: Digital Intelligence Platforms（デジタルインテリジェンスプラットフォーム）、2017年第2四半期](#)
- [ブログ：デジタルインテリジェンスプラットフォーム分野で Forrester がアドビを唯一の「リーダー」と評価](#)

### Adobe Experience Cloudについて

Adobe Experience Cloudは、企業が優れた顧客体験を提供するために必要なあらゆる要素を備えた包括的なクラウドサービスです。Adobe Marketing Cloud、Adobe Advertising Cloud、Adobe Analytics Cloudの3つのクラウドで構成され、Adobe Creative CloudおよびAdobe Document Cloudと連携するAdobe Cloud Platformを基盤として構築されています。Adobe Experience Cloudは、Adobe Senseiのマシンラーニングおよび人工知能（AI）の機能を活用し、世界水準のソリューション、完全かつ拡張可能なプラットフォーム、包括的なデータおよびコンテンツシステム、堅牢なパートナーエコシステム、卓越した体験を届けるための専門知識を兼ね備えています。Adobe Experience Cloudは、Fortune 50企業の2/3をはじめ、世界中の多くの企業に採用されています。

### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Adobe Experience Cloud, Adobe Marketing Cloud, Adobe Advertising Cloud, Adobe Analytics Cloud, Adobe Creative Cloud, Adobe Document Cloud, Adobe Cloud Platform and Adobe Sensei are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

©2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.